

第 2 回富山県農山村振興対策委員会（平成27年11月16日）
の質疑内容及び対応

○富山県中山間地域活性化指針

委員名	質問・意見等	対応
長谷川	①指針は理想であるが限界集落の実態とかい離している。 ②地域を支える自身のNPOも10年やってきて疲弊してきた。地域に携わる委員同士のネットワークを構築し、指針を実現していけばどうか。	①現場で実態に応じて対応していきたい。 ②当委員会を通じて、引き続き中山間地域の活性化対策を進めていきたい。
中谷	①交流やインターンシップなどをきっかけとして地域が持続できるパートナー（企業、団体、都市部の出身会など）となるようにしていく仕組みが必要。	①Ⅱ－5において記載済
酒井	①中山間地域でこういった集落営農を進めるのか、担い手像を考える必要あり。 ②人や空間や土地などのデータを把握しているのかどうか。	①とやま型農業成長戦略チャレンジ支援事業の中山間地域向け分 ②中山間地域等直接支払における調査データの活用
瀧本	①具体的取組事例が盛り込まれており、分かりやすく効果的である。 ②根本原因を把握するため、失敗事例からも学ぶべき。	①－ ②失敗事例についても、農林振興センターを通じて把握し、活かしていきたい。
江尻	①ライフスタイルの変化により、人により農村回帰の理由が異なることを整理すればどうか。	①農村社会の持つ受容力により各種の回帰の流れがあると認識。
酒井	①地域おこし全体のサポート組織が必要。	①Ⅱ－5において記載済
太田	①大変わかりやすくなった。 ②指針のスパンを考えると東京オリンピックまでを考えて、「外国人」、「新幹線」がキーワードになる。	①－ ②インバウンド受入についてⅡ－9の新たに記載。
山田	①主要指標の数値を比較して分析していくことが必要でないか。	①中山間地域等直接支払における調査データの活用

○富山県山村振興基本方針

委員名	質問・意見等	対応案
酒井	①山村の重要性について、県民への意識醸成、学校教育での意識醸成を入れていただきたい。	①基本方針Ⅲの(2)の⑬に記載済 (指針第4章1の(4)で強調)
瀧本	①山と生活は結び付いているという情報を入れていただければよい。	①基本方針Ⅲの(1)に記載済 (指針第2章1に記載済)

○全体を通して

委員名	質問・意見等	対応案
水野	①中山間地域の現状と課題は平坦地でもいずれ問題となってくる。中山間地域での成功事例が平坦地の参考となる。 ②平坦地の住民の意識については、コンパクトな富山県の地の利を活かした交流ができればよい。	①優良事例を多く盛り込んでいる。 ②本県のコンパクトさを活かして、農山漁村各地域でとやま帰農塾を開催している。

富山県中山間地域活性化指針（案）に対する
パブリックコメントの結果について

- 意見募集期間：平成27年12月25日（金）～平成28年1月20日（水）
- 意見提出件数：4件
- 意見提出者数：1人

意見の概要	ご意見に対する考え方
<p>○第3章のⅠ－1 「中山間地域の特性を活かした魅力ある農業の実現」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の気象にマッチするような農作物の栽培。 	<p>気象に合った農作物として、昼夜の日温差を活かした「赤かぶ」、「脱渋柿」、「高原りんご」などの振興を図ることとしております。</p>
<p>○第3章のⅠ－2 「健全で多様な森づくりの推進と林業の振興」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産杉材の普及のため、リビング等の床材として杉の無垢材を利用していけばどうか。また、県産材を使用する場合の補助金を、リフォームの際にも対象にできないか。 ・スギを伐採し、利用した跡地に無花粉スギを植栽できないか。 	<p>県産材の利用促進を図るため、「とやまの木で家づくり支援事業」では、県産材を使った住宅の新築・増改築に支援をしており、その中では床材も対象としています。</p> <p>また、現在、伐採跡地へ本県で開発した優良無花粉スギ「立山 森の輝き」を植栽することを支援しており、今後もこの取組みを推進していきたいと考えています。</p>
<p>○第3章のⅠ－3 「地域資源をフル活用した産業の振興」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな水資源を活用した小規模水力発電の記載。 	<p>ご意見を踏まえ、第3章のⅠ－4「地域特性に合わせた農業生産基盤の整備と農地保全」の「主な施策」の中に、小水力発電及びマイクロ水力発電の推進に関する内容を追記します。</p>
<p>○第3章のⅢ－1 2 「豊かな自然環境の保全と多面的機能の維持・発揮」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境を後世に残すには、県民一人一人への啓蒙普及が必要。 	<p>中山間地域がもつ多面的機能や豊かな自然環境について、県民意識の向上を図るとともに、その維持保全活動を自ら実践しようとする気運醸成のための普及啓発を推進していきます。</p>

市町・振興セからの意見に対する対応
(富山県中山間地域活性化指針(案))

市町等	意見	対応
氷見市	・52pの具体的な取組・事例の「安全・安心な水の供給」に記載されている「里山オーナー事業」は、事業廃止のため削除願いたい。	・意見のとおり削除。
砺波市	・「市町」と「市町村」の標記が両方使われている。舟橋村は対象外なので市町に統一すべき。	・「市町村」の表記を削除。
	・12pの散居村の写真は大半が砺波市と思われるため、「砺波平野散居村・砺波市、南砺市」と標記すべき。	・意見のとおり修正。
	・16pの「農家の顔の見える直売体制の確立と地産地消の推進」で、生産者等が調節販売する仕組みづくりや販路の確保、有利販売について、具体策が見えない。	・具体策については、「具体的な取組・事例」に掲載している。また、各生産者等や生産物により取組みが異なることから、一般的な表現としている。
	・17pに生産条件不利地域に対する支援事業として、「農地耕作条件改善事業」の記載を追加する。	・県事業名である「基盤整備促進事業」の名称で26pに追加する。
	・40pの事例で「富山市土」となっているが、「富山市内」でないか。	・旧大沢野町の「土集落」であり、修正なし。
	・53pの「県内15市町」は「県内14市町」でないか。	・「県内14市町」を「県内」に修正。
	・全般的に農地中間管理事業と中山間地域農業の振興についての記載がない。入れるべき。	・農地中間管理事業については16、17pに追加。中山間地域農業については16、17、21、22pに記載済。
富山 振興セ	・8pの「耕作放棄面積」は農林業センサスの記載のとおり「耕作放棄地面積」とすべき。	・意見のとおり修正。
	・8pの「公社営農」は一般的な用語でないことから見直すべき。	・意見のとおり削除。
	・29pの事例「地域内外の多様な活動組織間の連携」で、「～により、～による」と重複している。	・意見のとおり修正。
	・43pの「地域振興課」は要確認。	・地域振興課に確認済み。
高岡 振興セ	・7pの「集落機能」で、寄り合い回数と農業集落の維持との関係は。	・集落機能の一端を寄り合い回数という数値でとらえている。

高岡 振興セ	・8pの「黒部名水パーク」は平場で生産。また、育牛や養鶏についても記載できないか。	・黒部名水パークは平地ばかりではないが、なんとパークに修正。畜産振興班に確認し、牛、養鶏は記載しない。
	・9pにエコツーリズムや着地型観光について記載してはどうか。	・記載しない。
	・10pの「地域包括ケアシステム」はH25の法改正ですすでに取り組みされている。踏み込んだ記載に。	・現在取組みを進めているところであり、施策にも記載済。
	・12pの「中山間地域への期待」を「中山間地域の役割や責務」に。	・現状のままとする。
	・13pの「農業・農村の多面的機能の評価額」がH12の数値だがH20の数値に。	・意見のとおり修正するが、中山間地域だけの数値がないため、農業・農村全体として表示。
	・「豊かな資源をなりわいに活かす郷」を「豊かな資源を活かす郷」に。	・「なりわい」が何より大事であり、変更なし。
	・「道路、上下水道施設、地域交通等の整備・確保」を「生活環境整備の整備・確保」に。	・変更なし。
	・16pの「持続的な営農体制づくり」に「農地の収獲化」と「営農に必要な機械等の整備を支援」を加える。	・意見のとおり修正。
	・16pに「○若者の定住促進」として「都市地域や地方の中山間地域に関心のある若者が増えている。地域おこし協力隊員や緑のふるさと協力隊員を地域に招き入れ、地域の魅力発信と仕事・収入の確保を図り地域農業の担い手育成に努めます。」を加える。	・27pに「地域おこし協力隊を含め」と加える。
	・24pに「○再生可能エネルギーの活用」を追加する。	・意見のとおり、「○小水力発電、マイクロ水力発電の推進」を追加する。
	・34pの「地域の魅力発信」にディスカバー農山漁村の宝の大長谷の事例を追加する。	・38pの「交流拡大」の事例として追加する。
	・34pに「コンビニチェーンとの連携」を追加する。	・変更なし
	・47pに「地域の鳥獣被害防止対策協議会」を追加する。	・意見を反映し、追加する。
	・51pの「地上デジタル放送」は移行後年数が経過し、解消されている。	・「地上デジタル放送」の記載を削除し、表現を修正。
・54pに「ドクターヘリ」の記載を追加する。	・意見のとおり、施策と事例に追加。	

富山県中山間地域活性化指針及び富山県山村振興基本方針
改定に係る経過等について

時 期	事 項	内 容	
		中山間地域活性化指針	山村振興基本方針
8月4日	第1回 農山村振興対策委員会	背景・骨子の討議	素案の討議
10月	各部局へ照会	素案の提示	本案の提示
11月16日	第2回 農山村振興対策委員会	中間報告とりまとめ (素案の討議)	本案の概定
12～1月	市町等への意見徴収	案の提示	概定案の提示
12～1月	パブリックコメント	案の提示	—
H28年 2月25日	第3回 農山村振興対策委員会	案の提示	概定案の提示
3月上旬		案の決定	本案の決定
3月下旬	公表等	ホームページ掲載 冊子、パンフの作成	国へ報告 市町へ送付